

第8章 バックアップ

G1

大西百合子 桑原利幸
高橋晴邦 竹内翔 藤田千春

バックアップとは

- バックアップメディアにデータの写しを取って保存すること



ハードディスク



バックアップ



バックアップメディア

バックアップメディアの種類

- フロッピーディスク
1.44MB
- 光磁気ディスク(MO)
128 ~ 640MB
- CD - R
650 ~ 700MB
- DVD - RAM
片面 4.7GB
- リムーバブルディスク
120 ~ 200GB
- 磁気テープ
1巻あたり数十 ~ 数百GB



バックアップの目的

- ユーザが誤ってファイルを削除した
- プログラムのバグによりデータファイルが障害を受けた
- ハードウェアの故障によりディスク全体が破損した
- ネットワークを経由してウィルスが侵入した

その対策として

バックアップを事前に取り、復旧を行う


バックアップの種類

- 初期バックアップ
- フルバックアップ
- インクリメンタルバックアップ

実験の概要


- DVD-RAM ドライバのインストール
- バックアップの実行
- リストアの実行

DVD-RAM ドライバのインストール



1. ボリュームマネージャの設定
2. デバイスドライバのインストール
3. デバイスドライバのライセンス設定

バックアップの実行



- ? 実行前の確認
- ? バックアップレベル
- ? 出力先 (メディア)
- ? u オプション

バックアップの実行(2)



- バックアップの実行
 1. 利用者への通知
 2. 使用データの算出
 3. /etc/dumpdates の有無の確認
 4. バックアップメディアのセット
 5. コマンドの入力 実行
 6. /etc/dumpdates の確認
 7. バックアップ情報の記録

リストアの実行



1. メディアをセット
2. /var/tmp/backup を
カレントディレクトリとする
3. ufsrestore コマンドでリストアを実行

参考文献



- ? 高知工科大学 情報システム工学科
平成15年度 情報システム工学実験第3・4
ネットワークリテラシー
- ? IT用語辞典 e-Words
<http://e-words.jp/>